

ボーイスカウト和歌山連盟だより



葵タイムス



No.57 2018年 秋号

H.30 10/1 発行

ボーイスカウト和歌山連盟
発行責任者 県連ドリームチーム

ボーイスカウトの考える「防災力」 「なろう。一人前に。」



ボーイスカウトの活動で身につくものに「防災力」があります。

和歌山連盟では、毎年6月にイオングループと共同で「防災キャラバン」の一日イベントを和歌山イオンで実施しています。新聞紙のスリッパ製作、ブロック塀の倒壊シミュレーション、ロープワーク、防災グッズの紹介等、子どもを中心とした一般の方に、防災を体験学習する場を設けて

ています。

また、ボーイスカウトの通常の活動の中でも「防災力」を学ぶプログラムが多くあります。服を着たまま泳ぐ考査があります。また、テント泊や野外炊事のプログラムは、避難した場合の生き延びるスキルとなります。

このようにボーイスカウト活動を経験することは、大いに「防災力」の技術を体得できますが、それ以上に「防災力」のための大切なことを獲得できます。

それは「一人前」になれることです

防災のスキルを学んでも、それを活かす力強い「一人前」のハートがないと宝の持ち腐れになります。

ボーイスカウト活動で得られる「一人前」とは、自分で考え、自分のことは自分です。みんなで楽しみや喜びを分かち合う。困っている人の助けになる。そんな人を「一人前」と考えます。

自然の中で遊びながら、子どもたちの自主性を大切に、グループでの活動を通じて、仲間同士の助けあい、たくましさやリーダーシップを育てていきます。

現にボーイスカウトのキャンプから帰ってきた我が子が、成長したと感じる保護者が多数いらっしゃいます。

「一人前」になってこそ、本当に防災力が発揮できるのです。

「なろう。一人前に。」

第17回 日本スカウトジャンボリー

- 期間 平成30年
- 場所 石川県珠洲市
- テーマ 冒険 一能



17NSJに参加して

和歌山連盟派遣第1隊 副長補
高田 寛翔

今回の17NSJで、自分は新たに成長出来た気がします。

「副長補」という今までとは違う立場でジャンボリーに参加しました。その中で、今までとは違うプレッシャーを感じるころがありました。どうすればスカウト達を楽しませてあげられるか、どのやり方がスカウト達にとってふさわしいのか、たくさん事を考えました。

そういった中で自分の判断が正しかったかは分かりませんが、プログラムへの参加よりも交流を重視したり、開会式、大集会、閉会式では自分たちなりの楽しみ方をしているスカウト達を見ていると、自分の判断も間違っていなかったかなと思います。

また、今回初めての立場での参加でわからない事が多く、時には怒鳴ってしまう場面もあり迷惑をかけたりもしました。しかし、自分にとっても良い経験になりました。

そして今、17NSJを無事終え、「涙と笑顔の数だけの思い出」が出来ました。

「ここにしかない学び」

和歌山連盟派遣第1隊
ベンチャースカウト 中原 奏汰

僕は、初めてNSJに参加しました。そこで、多くの他府県のスカウトと交流ができました。特に心に残っていることは、他府県のスカウトと一緒に話したり踊ったり昨日まで全く知らなかった人達と一瞬で仲良くなれ、楽しい時間を過ごすことができたことです。そして、なんとといっても皇太子殿下とお話しをすることができたことです。殿下は、優しい表情でとても真剣に僕の話聞いてくださいました。このような貴重な機会を頂き、本当にありがとうございました。また、NSJには、他国のスカウトも参加しており、僕はフィリピンの同年代のスカウトと友達になることができました。英語での会話に悪戦苦闘しながらもコミュニケーションを図り、今なおメールなどで交流が続いています。

まだNSJに行ったことのないスカウトは参加することをお勧めします!!

最後に、世界共通の「そなえよつねに」をモットーに、この経験で学んだことを忘れず、今後の活動に一層励みたいと思います。



和歌山連盟

8月4日～9日 石川県珠洲市にて第17回日本スカウトジャンボリー。和歌山連盟より90名が参加しました。

さて、今年は例年に無く非常に暑い。予想を上回る猛暑で熱中症と思われるスカウトも発生。ジャンボリーは各ブロックでサブキャンプ運営が好評であった。スカウト達は日々のキャンプを楽しんでいました。第1隊にはフィリピンのスカウトも参加しました。

8月7日 皇太子殿下ご台臨に伴い、催されました。ディスカバリーサイト代表、原奏汰スカウトが昼食会には第2隊 柿原と交流することができました。参加出来ましたスカウトにとっても良い経験であったと思います。

今後のジャンボリーを考えると参加スカウトが増えると思います。これは和歌山連盟だけでなく、奉仕スタッフの参加日程等も工夫が必要だと思っています。ご尽力頂きました全ての皆様へ感謝申し上げます。

アウトジャンボリー

月4日(土)～10日(金)

市りふれっしゅ村鉢ヶ崎

のチカラ未来へー



17NSJに参加して 和歌山連盟派遣第2隊 副長 安地 豊之

第17回日本スカウトジャンボリーに和歌山第2隊副長(総務担当)として参加しました。和歌山第2隊は指導者4名・上級班長1名・隊付1名・スカウト34名で5月27日(日)に結隊式、8月10日に解隊式をおこないました。17NSJまでに隊集会和2回の訓練キャンプを行ったので、指導者・スカウトはコミュニケーションが深まりテンション高く出発を迎えました。現地への到着は渋滞により1時間50分遅れましたが、スカウトたちは一丸となって効率よく設営が出来ました。二日目の開会式では上級班長の三嶋スカウトが和歌山連盟旗の入場、そなえよ班の中谷班長によるアメリカ国旗掲揚と二名のスカウトが大役を努めてくれました。三日目からプログラムが始まり、宗教儀礼に参加すると伊都第1団の日黒団委員長が挨拶されていました。奈良第5隊・兵庫第7隊と交流会をおこない、ジャンボリーでしか経験ができない交流会となりました。四日目のジャンボリー集会には皇太子殿下さまがお見えになられ、お茶会にはハッピーテンション班の柿花班長が参加して貴重な時間を過ごしています。ジャンボリー大集会でディスカバリーサブキャンプが行った出し物で、ベンチャー隊の山田スカウトが最前列で踊る場面がユーチューブで放映され、和歌山第2隊の盛り上がりは最高潮でした。六日目に入って撤営の打ち合わせを行い撤収に入るころには、もう大会が終わってしまうのだと悲しさが出て

きました。夜の閉会式で次回の開催は東京と発表がありました。日本連盟の創立100周年と節目の大会になるので、和歌山連盟から多くのスカウト・指導者が参加してくれることを願っています。

第17回日本スカウトジャンボリーは楽しい事、苦しい事と沢山の思い出があり、普段では経験の出来ない貴重な体験をする事ができました。

また、影になり和歌山第2隊を支えて頂いた皆様に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

和歌山連盟派遣第2隊

ベンチャースカウト 前 亜梨那

ほんの少しの興味本位で申し込んだ今回のジャンボリー。こんなにも目まぐるしい7日間になるとは想像していませんでした。

私は今回のジャンボリーで二回目の参加となりました。一回目と二回目で大きく違ったことは「立場」でした。指示を出す側になって初めて知ったまとめることの難しさ、責任感。今回のような役を務めた経験が少なかった私は本当に頼りなかったと思います。そしてたくさんの人に迷惑をかけたことだと思います。そのことでたくさん悩みました。でも、そんな悩みもみんながいてくれたから乗り越えることができました。いろんなことがあったけど結局は「楽しかった」の一言でままとってしまうのです。新しい友達ができただけ。みんなと話している時。この7日間で起きたすべての瞬間が最高の思い出です。

最後に、和歌山2隊のメンバーはみんな大好きだし、私の一生の宝物です。



17NSJ 実行委員長 中谷 新治

日本スカウトジャンボリーが開催され、和歌

山海側は涼しいと思っていましたが、予報が救護所に多く運ばれました。今回のジャンボリーのため、コンテナヤードも近く管理面は良さを楽しみながら、様々なプログラムにチャレ2名が入り期間を通して交流を深めました。洲ビーチホテルに於いて昼食会・お茶会が和歌山連盟より、お茶会には第1隊 中啓志スカウトがそれぞれ御接見を賜ることが、生涯忘れることの出来ない貴重な体験

の低年齢化と奉仕者の不足が課題になると国的な問題かも知れません。指導者を含むと思っています。最後にジャンボリーに対しまし上げます。

和歌山連盟だより

報 告

- 6月10日
WB研修所課程別CS課程和歌山第1回
和歌山県立紀北青少年の家
- 6月17日
全国防災キャラバン
和歌山イオンモール
- 6月24日
ボーイスカウト講習会
和歌山県立紀北青少年の家
- 8月4日～10日
第17回日本スカウトジャンボリー
石川県珠洲市
- 9月17日
スカウトの日
- 9月21日
指導者研修会
和歌山県立紀北青少年の家

予 定

- 10月14日
WB研修所課程別BS課程和歌山第1回
和歌山県立紀北青少年の家
 - 10月20日～21日
ベンチャーフォーラム
和歌山県立紀北青少年の家
第22回全国スカウトフォーラムの県連代表選考を
兼ねています
 - 12月
ユニセフ募金
WBSチャリティミュージックソン募金
県連への報告も忘れずに
- ◎10月から日本連盟事務所が変わります
〒167-0022
東京都杉並区下井草4丁目4-3
TEL:03-6913-6262
FAX:03-6913-6263

詳しくは、和歌山連盟ホームページをご覧ください。

ボーイスカウト情報を「発信」しましょう

4月より和歌山連盟のホームページとブログを開設しました。これによりボーイスカウト情報のメディアが多様化しました。県連盟のオフィシャルな情報はホームページ。県連、地区、団の活動の報告はブログが受け持ちます。たくさんの活動報告をお待ちしています。

BS 和歌山連盟ホームページ

検索 ボーイスカウト和歌山
<https://www.bs-wakayama.com>



あなたのまちのボーイスカウト

<https://www.bs-wakayama.com/bswakayama.php>



BS 和歌山連盟ブログ

「葵タイムス・和歌山のボーイスカウトの活動ログ」

県、地区、団の活動を記事にしています

検索 葵タイムス 活動ログ

<https://aoitimes.blogspot.com/>



編集後記

各団とも夏季行事も無事 終わったことと思います。第17回日本スカウトジャンボリーも楽しい思い出を残し終了しました。4年後の第18回日本スカウトジャンボリーは東京で開催されます。今までとは違ったプログラムが待っていると思います。